

最小予備率

2.8

前週比 ▲ 6.3 %
該当は 表1 部分

供給力提供準備通知

あり

該当は 表1 部分

表 1 12/20(金)に公表した公式の週間広域予備率(%)

2024/12/20公表

最小予備率時	沖縄	九州	四国	中国	関西	北陸	中部	東京	東北	北海道
12/23(月)	53.5	15.6	28.1	15.6	15.6	15.6	2.8	7.9	7.9	7.9
12/24(火)	52.0	19.6	29.3	19.6	19.6	19.6	6.1	9.9	9.9	9.9
12/25(水)	46.0	25.0	34.6	25.0	25.0	25.0	12.9	12.9	12.9	12.9
12/26(木)	52.1	27.4	39.4	27.4	27.4	27.4	14.5	14.5	14.5	14.5
12/27(金)	52.7	32.1	32.1	32.1	32.1	32.1	23.8	19.3	19.3	19.3

表 2 追加起動可能な電源等の余力を考慮した想定予備率(%)

2024/12/20広域機関試算

最小予備率時	沖縄	九州	四国	中国	関西	北陸	中部	東京	東北	北海道
12/23(月)	87.1	21.8	45.6	21.8	21.8	21.8	16.9	16.9	16.9	31.7
12/24(火)	88.3	26.4	47.4	26.4	26.4	26.4	18.9	18.9	18.9	26.2
12/25(水)	80.8	33.9	57.3	33.9	33.9	33.9	24.4	24.4	24.4	24.4
12/26(木)	88.4	39.0	63.5	39.0	39.0	39.0	27.0	27.0	27.0	27.0
12/27(金)	89.2	47.7	63.7	47.7	47.7	47.7	43.8	36.7	36.7	36.7

最大需要見込み (12/24 9時30分)

13,557 万kW

前週比+532 万kW

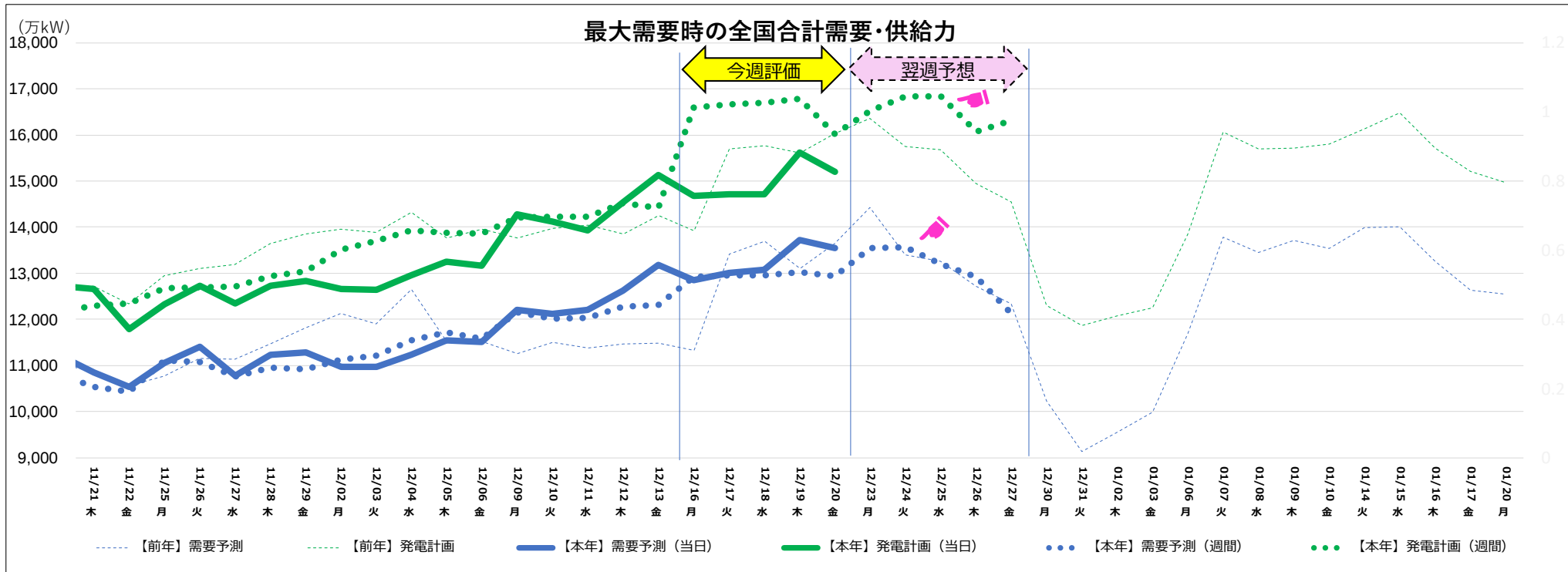
供給力見込み (12/25 9時30分)

16,843 万kW

前週比+55 万kW

図1 最大需要時の需要と供給力の推移 (週間計画と当日計画の比較)

2024/12/20更新



12/16~12/20の最大需要は週間計画段階で12/19に13,025万kWと想定していた。

12/19の当日計画の需要は13,729万kWで週間計画に比べ+704万kWとなった。

上記の差異は、気温の見直しによる予想需要の増加であった。

【注】 図1の需要と供給力は12月15日までは17:30を、12月16日以降は9:00を参照したものです。
詳細な根拠は、広域機関ホームページ(指定時刻について)をご覧ください。

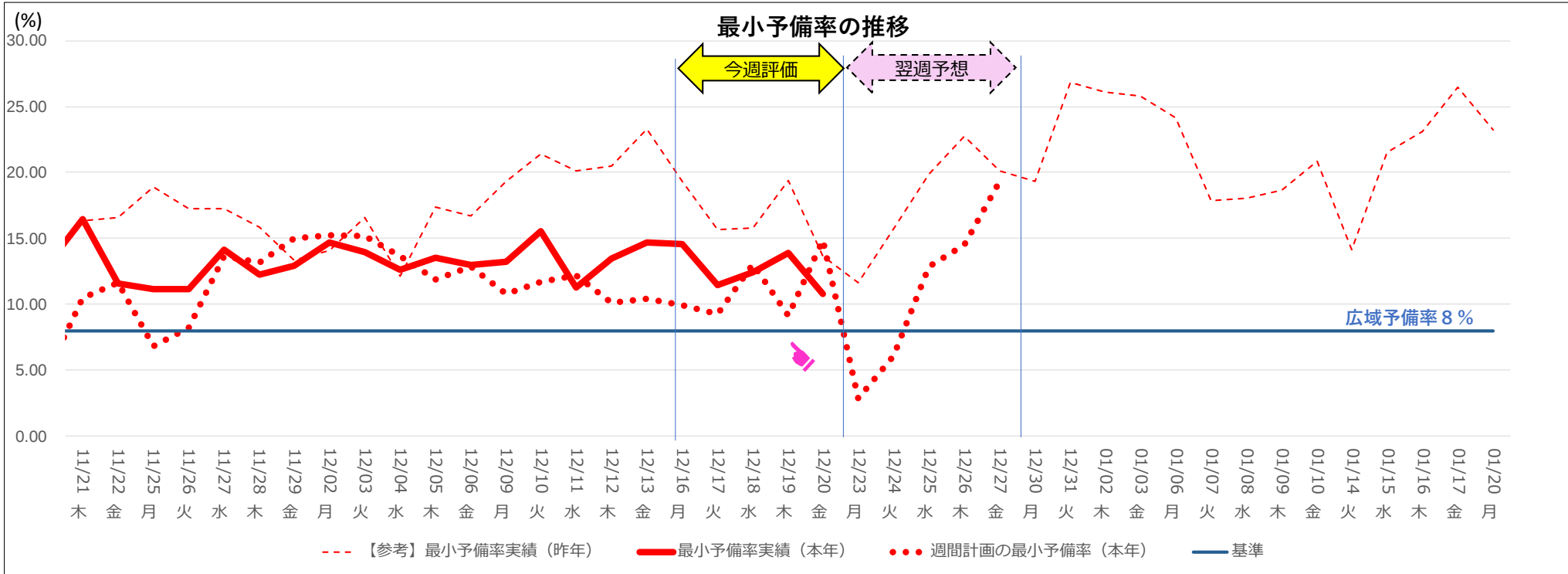
最小予備率の差異（週間と当日の差異）

+4.8 %

12/19 18時00分 東京

図2 最小予備率の推移（週間と当日の比較）

2024/12/20更新



12/16～12/20の最小予備率は週間・翌々日計画段階で12/19に東京エリアで9.1%と想定していた。

12/19 当日18時の東京エリアの予備率は13.9%となり週間計画とくらべ+ 4.8%となった。

上記の差異は、各エリアの供給力が増加した事で、連系線の空容量が確保できブロック化が解消した事で改善した。